

和食王部門

「発表」「クイズ」「実技」の3競技が行われました。「私の和食」をテーマにした発表では、ふるさとの郷土料理の魅力などを詳しい調査やユーモアをまじえてアピール。和食の知識を問うクイズでは、大人にも難しい食材や調理道具に関する質問にも正解が続出。実技では、制限時間内でどれだけの豆をはしで器に移せるかを競い合い、どの競技も高いレベルでの戦いが繰り広げられました。



和食王部門全国大会出場のみなさん



和食の心賞

北海道ブロック

札幌市立平岸高台小学校

石澤麻椰さん 保岡心菜さん 石澤莉那さん

おせち料理の由来や現状を図で表現。本来は、大晦日の食べものと聞いて会場からも驚きの声。



和食王

東北ブロック

秋田大学教育文化学部
附属小学校

煤賀優弥さん 伊藤心さん
佐藤壮さん

秋田人の「きりたんぼ愛」を寸劇で紹介。会場の爆笑も誘い、初代和食王に輝きました。



和食の心賞

関東ブロック

港区立芝浦小学校

成田そらさん 花岡あみさん 幸田妃代さん

江戸前寿司の魅力をのれんのセットで図解。江戸っ子を思わせるシャキッとした語り口も秀逸でした。



和食の技賞

北陸ブロック

富山大学人間発達科学部
附属小学校

横山昂生朗さん 京極慶心さん 浅野裕二郎さん

ユーモアたっぷりの発表に、審査員も大喜び。そばに関するトリビアも満載でした。



準優勝

東海ブロック

一宮市立丹陽小学校

佐橋茉咲さん 秋田理子さん 森澄怜さん

「味噌煮込みうどん」の魅力を味と歴史で説明。家族団らんに欠かせないことを可愛い絵で表現しました。



和食の技賞

近畿ブロック

八幡市立有都小学校

渋谷朋香さん 松田有加さん 谷尾穂乃香さん

会場を巻き込んだクイズ形式で「湯豆腐」をアピール。大豆の魅力もしっかり伝わりました。



和食の技賞

中国四国ブロック

西予市立中川小学校

和氣駿汰さん 成瀬望さん

「巻き寿司」のレシピをコント形式で伝える斬新な演出。家庭ごとにレシピが異なることも驚きでした。



和食の技賞

九州沖縄ブロック

長崎市立高城台小学校

石脇笑海さん 菊地さくらさん 岸川歩未さん

名物「角煮まん」の魅力を、テレビ番組のように紹介。歌を交えた発表に会場も沸きました。



お絵描き部門

和食や郷土料理をテーマに作品を募集。全国から集まったたくさんの作品から、優秀賞に輝いた小学生たちが作品と絵に込めた思いをアピールしました。地域の行事とのつながりや、家族でおいしく食べる様子などを表現した、今にも食べたくなるような生き生きとした作品ばかりがそろいました。



お絵かき部門全国大会出場のみなさん



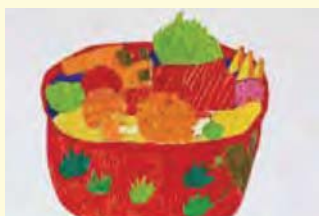
北海道ブロック

札幌市立新光小学校3年

森下汐莉さん

色鮮やかな鮭、いくらがとても美味しそうに描かれています。具の色味のバランスも美しく、和食の彩りの美しさがよく表現できています。

「鮭といくらのちらし寿司」



銅賞 東北ブロック

山形市立南小学校1年

岩野遼也さん

「たまこんにやく」

お祭りのワンシーンでしょうか。美味しそうなたまこんにやくをにぎやかに取り囲む様子が生き生きと描かれています。



関東ブロック

インターナショナルスクール G3(日本だと2年)

石原愛菜さん

おせちの色鮮やかさ、華やかさを、切り絵という手法で生き生きと表現できています。とても細かいところまで作りこんでいて、見ごたえがあります。

「おせち」



北陸ブロック

越前市立王子保小学校2年

三田村宙軌さん

色使いにオリジナリティのあるセンスが光ります。アジの色、お皿の色、背景の花火の描写、どれも素敵ですね。

「あじのおすし」



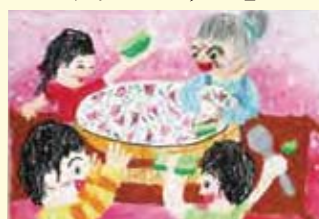
銀賞 東海ブロック

稲沢市立大里西小学校3年

岡本諒太郎さん

手ごねずしの描写だけでなく、それを囲む人々の楽しそうな様子まで表現できていて、とても良いですね。

「手ごねずし」



近畿ブロック

門真市立四宮小学校3年 (つちのご絵画陶芸教室)

小柴慶太さん

レンコンの色、ご飯の白、器の黒が目飛び込んできました。楽しい雰囲気や背景と文字の色も素敵です。

「れんこん丼」



中国四国ブロック

岡山市立御野小学校3年 (幼児・小学生絵画教室「三原色の会」)

橋本佳菜さん

とてもユーモラスでオリジナリティのある楽しい作品。見ていると思わずサンマを食べたくなります。

「サンマの塩焼き」



金賞 九州沖縄ブロック

那覇市立天妃小学校3年 (チョークアート菜畑)

具志堅陸桜さん

「重箱料理」

絵の技術、郷土料理の描写力、構図と色彩のバランス、全てが圧倒的に素晴らしい作品です。

